

【面談の際のトーク例】

退職勧奨の話の切り出し方	「今日は、人事部の私からお話があってこの面談を設定させていただきました。〇〇さんに関しては、これまで、私からも〇〇さんの上司の××さんからも、勤務態度について何度も注意し、改善するようにお願いしてきました。」
退職勧奨に至った理由と、会社側の雇用継続の努力について説明する	「〇〇さんが、上司の××さんや同僚の××さんとトラブルになったときは、～という話をしましたし、〇〇さんについて顧客からのクレームが多いことについては～という話もしました。そのときは、今後どうやっていくかという改善方法についても話し合っ、〇〇さんも理解してくれたと思いました。その後、以前いた部署の仕事が向かないのではないかとということもあり、配置換えして、仕事の内容を変更しましたが、今回、また同僚の××さんとの間で同じようなトラブルが起きました。他の部署からも、一緒に仕事をするのが難しいという話も出てきています。」
会社の意向を伝える	「〇〇さんの処遇について社内でも話し合った結果、〇〇さんには、この会社が合っておらず、他に〇〇さんが活躍できる職場があるのではないかと考えています。そのため、会社としては、〇〇さんに退職していただきたいと考えています。」